

令和3年度 音楽科《第1学年》年間指導計画

担当（ 遠藤 淳子 ）

音楽科教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- （１）曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。
- （２）音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- （３）音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

音楽科第1学年の目標

- （１）曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけるようにする。
- （２）音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- （３）主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

※【知】は「知識・技能」、【思】は「思考・判断・表現」、【態】主体的に学習に取り組む態度

月	単元名	学習内容	評価規準		評価資料
4	校歌	歌詞やメロディーを覚えて歌唱しよう	【知】 【思】 【態】	・創意工夫を生かした表現で歌うための必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	【知】 B/C 【思】 B/C 【態】 B/C
4～5	「四季より春」	曲の形式を理解しながら鑑賞しよう	【知】 【思】 【態】	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	【知】 A/C 【思】 A/C 【態】 A/B
5	音符の基礎	音楽の記号や用語について復習と確認をしよう	【知】	・学習の課題に沿って、音楽の基礎的な要素を理解している。	【知】 A/C
6	雅楽「平調」越天楽	日本に古くから伝わる合奏を聴こう	【知】 【思】 【態】	・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 ・音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と、その背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	【知】 A/C 【思】 A/C 【態】 A/B
6～7	「リズム」創作	リズムパターンで構成する音楽を楽しみ、工夫して演奏しよう	【知】 【思】 【態】	・音素材の特徴及び音の重なりや反復、変化、対象などの構成上の特徴について理解している。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、創作表現を創意工夫している。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	【知】 A 【思】 A 【態】 A/B
7～10	「生きている証」	声部の役割や全体の響きに関心をもち音楽表現を工夫する学習に取り組もう	【知】 【思】 【態】	・創意工夫を生かした表現で歌うための必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	【知】 A/B/C/D 【思】 A/B/C 【態】 A/B/C
7	「選択曲」の鑑賞と選曲	合唱コンクールの選択曲の候補曲を聴き感想を書くとともにクラスで1曲、選曲をしよう	【思】	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を工夫している。	【思】 A

8	赤とんぼ	情景を浮かべながら、思いをこめて歌おう。	【知】 【態】 【思】	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫している	【知】 A/D 【思】 A/C 【態】 B
9	観賞：アジアの諸	諸民族の音楽の特徴から多様性について鑑賞し。	【知】 【思】 【態】	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 ・音色、リズム、旋律テクスチャ、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	【知】 A/D 【思】 A/C 【態】 A/B
10	「生きている証」	声部の役割や全体の響きに関心をもち音楽表現を工夫する学習に取り組もう	【知】 【思】 【態】	・創意工夫を生かした表現で歌うための必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	【知】 A/B/C/D 【思】 A/B/C 【態】 A/B/C
11～12	「課題曲」「選択曲」	歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をしよう	【知】 【思】 【態】	・創意工夫を生かした表現で歌うための必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。 ・音や音楽に親しむことができるよう音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	【知】 A/B/C/D 【思】 A/B/C 【態】 A/B/C
1	「魔王」観賞	曲想と音楽の特徴との関わりを感じ取って聴こう	【知】 【思】 【態】	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。 ・曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	【知】 A/D 【思】 A/C 【態】 A/B
1～3	「課題曲」「選択曲」	歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をしよう	【知】 【思】 【態】	・創意工夫を生かした表現で歌うための必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。 ・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。 ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	【知】 A/B/C/D 【思】 A/B/C 【態】 A/B/C
2	「旅立ちの日に」	卒業式の歌。感謝の気持ちを合唱で届けよう	【態】	・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	【態】 B
3	「旅立ちの日に」 「君が代」	卒業式の歌。感謝の気持ちを合唱で届けよう	【態】	・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	【態】 B